

(For School teacher)

Form 5

平成 23 年 2 月 8 日

サイエンス・ダイアログ事業 実施報告書

1. 参加機関(学校名)・担当者: 岐阜県立恵那高等学校 ・ 桑原華栄

2. 参加研究者: Zhang Peng 博士

3. 実施日時: 平成 22年 11月 16日 (火) 13 :45 ~ 15 : 25

4. 参加生徒: 1 年生 80 人、 年生 人、 年生 人 (合計 人)
備考: (例:理数科の生徒) 理数科の生徒

5. 講演題目: (英文)

(和文)

6. 講演概要:

講演形式ではなく、生徒の英語でのプレゼンテーションを聞いてもらい、それに対するアドバイスをいただいた。生徒のプレゼンテーマは、「森林破壊」、「食料問題」、「少年兵士」など、多くの国が地球規模の問題として取り組んでいるようなもの。生徒はこれらの問題の概要を調べたあと、高校生である自分たちの力でも貢献できることは何かを考えて発表した。講師は、ご自身の研究テーマと関連づけながら、生徒たちの考えやプレゼンの仕方、今後の取り組み方について丁寧にコメントをしてくださった。

7. 使用言語: 英語

8. 講演形式:

(1) 講演時間 分 質疑応答時間 30 分

(2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、プレ実験など)

(3) 通訳 (例: 受入研究者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

協力者 職・氏名

(4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

9. 支給経費: 交通費 宿泊費 謝金

10. その他特筆すべき事項: